

公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	公益財団法人千葉交響楽団(公益財団法人ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉から名称変更)	県所管課	県民生活・文化課
代表者	理事長 玉浦 洋子	電 話	043-223-2408
所在地	千葉市中央区市場町11-2		
電 話	043-222-4231		
設立年月日	昭和60年4月16日		
ホームページ アドレス	<a href="http://chibakyo.jp/">http://chibakyo.jp/</a>		
事業内容	演奏会の開催 音楽教室の開催 音楽に関する講座の開設 ほか		

1 出資等の状況(H28.4.1現在)

(単位:千円)

資本金(又は出捐金)	65,300
------------	--------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	25,000	38.3%	1	
太陽堂印刷	11,000	16.8%	2	
千葉銀行	4,000	6.1%	3	
千葉市	1,500	2.3%	4	
船橋市	1,500	2.3%	4	
千葉興業銀行	1,500	2.3%	4	
東京電力千葉支店	1,500	2.3%	4	
東京ガス千葉支店	1,500	2.3%	4	
市川市	1,000	1.5%	9	
松戸市他12者	16,800	25.7%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H28.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体		
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

### 3 財務状況

#### (1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	25年度	26年度	27年度
総資産	80,040	84,238	79,190
負債	7,549	14,705	9,938
(うち有利子負債)	0	0	0
純資産	72,491	69,533	69,252
累積損益(利益剰余金)	7,191	4,233	3,952

#### (2)損益計算書から

(単位:千円)

項 目	25年度	26年度	27年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	179,228	175,570	170,669
経常損益	8,279	△ 2,958	△ 1,981
当期損益	8,279	△ 2,958	△ 280
減価償却前当期損益	8,321	△ 2,916	△ 238

### 4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	25年度	26年度	27年度
借入金残高	0	0	0
うち県からの借入金残高	0	0	0
うち県以外からの借入金残高	0	0	0
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高	0	0	0

※一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 純資産⇒正味財産合計

利益剰余金⇒一般正味財産

〈損益計算書〉 損益計算書⇒正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増加額)

経常損益⇒当期経常増減額

当期損益⇒当期一般正味財産増減額

※累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	25年度	26年度	27年度
委託料	特別支援学校巡回コンサート 器楽体験講座、県民の日	10,560	10,451	13,652
補助金・交付金・ 負担金	音楽鑑賞教室事業負担金 県民芸術劇場事業負担金 運営費補助	54,616	57,613	56,493
合計		65,176	68,064	70,145

(2) その他

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	25年度	26年度	27年度
利子補給		0	0	0
税の減免額		0	0	0
出資金		0	0	0
貸付金		0	0	0
上記以外のもの		0	0	0
合計		0	0	0

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	25年度	26年度	27年度
委託料のうち再委託したもの		0	0	0
再委託のうち入札によるもの		0	0	0
再委託のうち随意契約によるもの		0	0	0

## 6 役職員の状況

### (1) 役職員数(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	26年度	27年度	28年度
常勤役員数	1	1	1
うち県退職者	1	1	1
うち県派遣職員	0	0	0
常勤職員数	16	16	14
うち県退職者	0	0	0
うち県派遣職員	0	0	0

### (2) 役職員の平均年収等の状況

項目	26年度	27年度	28年度
役員数(県派遣又は県OB)	1人(1人)	1人(1人)	1人(1人)
役員平均年齢	*	*	*
平均年収(千円)	*	*	*
職員数(県派遣又は県OB)	16人(0人)	16人(0人)	14人(0人)
職員平均年齢	51歳	51歳	47歳
平均年収(千円)	3,360千円	3,373千円	3,059千円

- ① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)
- ② 役職員数は実人員を記入してください。
- ③ 平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

#### ※実人員の考え方

- ・4月に役員が4人いて、年度途中で2人交替し、年度末に4人であった場合の実人員は4人
- ・4月に役員が5人いて、10月から1人減り、年度末に4人であった場合の実人員は4.5人

※平成28年度の平均年収については推計となる。

## 7 改革方針の取組状況

改革方針(区分)	関与縮小
改革方針(概要)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期的な計画として、良質な音楽文化の振興を図るため、県内各地における音楽鑑賞機会の提供、中核的な人材の育成、評価制度の継続、県内各地でチケット販売等を行うサポーターの組織づくり等を実施する。</li> <li>・短期的には、25年度末までに、県依存型の経営から自立型経営への転換を目指すこととし、安定的な運営を可能にするよう収入の増加を図りつつ、支出の削減を図る。</li> </ul>
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>「再構築計画」(H20～22)、「再構築計画第Ⅱ期実施計画」(H23～25)の実施状況</li> <li>・事務局職員の給与カット、昇給停止の継続(H18～)</li> <li>・県派遣事務局長を廃止(H23まで)</li> <li>・公益財団法人に移行(H24～)</li> <li>・音楽実務者を配置(H24～)→オーケストラ体制の充実及び営業力強化</li> <li>・楽団員の評価制度の導入(H20～)→演奏レベルの維持、向上</li> <li>・平成24年度までに約110万円の累積債務があったが、平成25年度に寄附があり累積債務解消</li> <li>・音楽監督を配置(H28～)→オーケストラ体制の充実及び営業力強化</li> </ul>
その他(特記事項等)	

\*平成24年3月に千葉県行政改革推進本部で決定した改革方針とその取組状況を記載してください。

【参考】平成28年4月決定の改革方針(区分)	関与縮小
(概要)	<p>依頼演奏会事業や寄附金等獲得のための営業活動を積極的に実施し、収入源を増やすとともに、徹底した経費の見直しにより経営基盤を確立し、県依存型経営から速やかに脱却する。</p>